

## 静岡新放送会館



2018年3月12日、静岡放送局は4代目となる新放送会館にて新たなスタートを切りました。静岡市柚木（ゆのき）の地に開局したのは、1931年（昭和6年）3月21日のこと、全国12番目の放送局として、ラジオ放送を開始しました。その後、1954年に県民会館に移転、1957年6月にテレビ放送を開始します。1963年3月には静岡市葵区西草深に移転、その年の12月からカラー放送を実施します。しかし、建物の老朽化が進んだため、駿河区八幡（やはた）に新局

舎を建設・移転した次第です。

静岡県は東西に長く、東部（旧伊豆国）・中部（旧駿河国）・西部（旧遠江国）の3つの地域から成り立っており、地域によって住民の意識や言葉、文化などに大きな差異があります。そのため、放送・サービスについても特定の地域に偏ることなくすべての県民のみなさんに喜んでいただくことを心掛けて取り組みを進めています。



新放送会館運用の初年度となる2018年度は、年間キャンペーン「静岡から世界へ」を柱に据え、国際放送局と連携しながら静岡県の魅力を積極的に海外に発信しました。また、静岡県浜松市出身の百田夏菜子さん（ももいろクローバーZ）を主演に迎えた地域ドラマ「プラスチックスマイル」では、全国一の出荷額を誇る“模型産業”を取り上げることで、地域に元気をもたらしました。

静岡放送局は「地域にひらかれた放送局」をめざしています。8Kをご覧いただくことができる220インチの大型モニターと“おいしい！”と評判の食堂 tabeteco（たべてこ）が、お迎えします。

みなさん、ぜひ、遊びに来てください。

